

会 議 録

1 会議名

令和8年度 第1回春日区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的な審議（公開）

- ・子どもたちが愛着を持てる春日 ～春日愛の継承～ / 誰もが誰かとつながっている春日 ～春日流儀～

3 開催日時

令和8年4月8日（水）午後6時30分から午後7時40分まで

4 開催場所

上越市市民プラザ 第一会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・委員：飯田委員、池亀委員、市川委員、上野委員、折橋委員、崎田委員、
瀧本委員、田中会長、田辺委員、原委員、本多委員、山谷委員、
吉田(実)委員、吉田(義)委員、渡部委員（欠席4名）

- ・事務局：中部まちづくりセンター 井守所長、村山副所長、渡邊係長、小川主事

8 発言の内容（要旨）

【村山副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【田中会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・挨拶

【村山副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務め

ることを報告

【田中会長】

・会議録の確認：飯田委員に依頼

■3 議題 (1) 自主的な審議 「子どもたちが愛着を持てる春日 ～春日愛の継承～ /
誰もが誰かとつながっている春日 ～春日流儀～」

【田中会長】

本日の進め方について事務局へ説明を求める。

【渡邊係長】

「具体的な解決策」について、これまで協議した2つの課題（テーマ）に沿った3つの解決策（資料No.1～3）ごとに分科会を設置する。以後、分科会のメンバーは固定する。開催通知に記したとおり、どの分科会に所属したいか委員の希望を確認するが、人数に偏りが生じないように、1グループ5～7人に調整したい。

これまで全員で意見を出した、資料No.1～3の内容については、各分科会に託すこととする。

分科会での話し合いの方法は、リーダーは設けず、これまでどおり事務局がファシリテーター、記録、発表、タイムキーパーを担い、委員は話し合いに専念していただくこととするを提案する。

発表の後、意見交換として、他分科会からも意見をいただきたい。

【田中会長】

ただ今の説明について、質問はあるか。

(発言無し)

所属する分科会の希望を確認する。3つの分科会(資料No.1～3)のどこに所属したいか、一人1回挙手願う。

A：子どもたちが愛着を持てる春日～春日愛の継承～

(春日地域に関する学びや謙信公の顕彰を、地域の大人から子どもへ伝承する)

池亀委員、崎田委員、田邊委員、原委員

B：誰もが誰かとつながっている春日～春日流儀～

(簡単なゲームを通じた世代間交流)

折橋委員、瀧本委員、田中会長、吉田(実)委員

C：誰もが誰かとつながっている春日～春日流儀～

(共通の趣味などを持った人がつながるための交流)

飯田委員、市川委員、上野委員、本多委員、山谷委員、吉田(義)委員、渡部委員
今後、分科会はこのメンバーで行う。

Cグループは7人に達したため、欠席者の希望は次回、Cグループを除いて確認する。
次に、本日の協議について事務局から説明する。

【渡邊係長】

- ・資料No.1～No.3に基づき説明

【田中会長】

ただ今の説明について、質問はあるか。

(発言無し)

(各グループに分かれて協議)

【田中会長】

事務局から各グループの協議事項を報告する。

【Aグループ】

池亀委員、崎田委員、田邊委員、原委員

(発表：小川主事)

- ・大切にしたいポイントに、「子どもたちに地元のことを語れる人になってほしい」という想いを込めたい。
- ・そのために、謙信公検定の実施をゴールとしつつも、受検に向けた事前講座で春日地区について学ぶことに加え、そのプロセス自体を重視したい。
- ・春日村歌を歌い継ぐという意見も挙がったが、検定内容に春日村歌も入れ、事前講座で学ぶ機会も設けてもよい。例として、春日村歌を歌う会や春日山神社の風間宮司と子どもたちが一緒に歌う。
- ・このほか、講座の講師や検定内容の作成は文化行政課の学芸員、春日山神社の宮司、歴史語りの会の方などにご協力いただきたい。
- ・春日区内の各施設で春日村歌をBGMとして流し、今の世代の子どもたちも含め、地域の皆さんが自然と口ずさめるようになれるとよい考えている。

【Bグループ】

折橋委員、瀧本委員、田中会長、吉田(実)委員

(発表：渡邊係長)

- ・大切にしたいポイントに、「継続できる」「“場”の提供となる」「既存のゲームを用いて工夫する」ことを追加し、整理した。
- ・また、実際に取り組む前に、試行することも大切であるため、公民館事業で現在、中高生に春日謙信交流館を一部開放している場でモニター協力を依頼し、若い人の意見を取り入れたい。
- ・これを前提に話した結果、一つに絞れなかったが、輪投げ、マージャン、オリエンテーリングかウォークラリーに取り組みたい。どれも春日らしさを出すことと、マージャンのようにハードルが高そうな取組はカードゲームに置き換える。ウォークラリーは誰もが参加できるよう双六のようなものに置き換えるなど、工夫したい。
- ・いずれも、大人から子どもへの継承や世代間交流、共通の趣味を持つ人の交流にもなり得るため、一つの取組で3グループ全ての取組を網羅できると考える。

【Cグループ】

飯田委員、市川委員、上野委員、本多委員、山谷委員、吉田(義)委員、渡部委員
(発表：村山副所長)

- ・小中学校の文化祭も無くなり、春日地区で日々の芸術・文化活動の成果を発表できる場があるとよいと考え、作品展でなく、文化祭を開催したい。
- ・最初から多分野で盛大に行うのは難しいため、段階的に規模を拡大していきたい。

【田中会長】

各グループの発表に対して、質問、意見はあるか。

(発言無し)

他に質問、意見はあるか。

(発言無し)

以上で次第3 議題「(1) 自主的な審議」の「子どもたちが愛着を持てる春日 ～春日愛の継承～ / 誰もが誰かにつながっている春日 ～春日流儀～」を終了する。

■次第4 その他 (1) 次回開催日程

【田中会長】

事務局の説明を求める。

【村山副所長】

- ・次回の地域協議会：5月13日(水) 午後6時30分から
上越市市民プラザ 第一会議室(予定)

【田中会長】

以上で次第4その他「(1) 次回開催日程」を終了する。

■次第4その他 (2) その他

【田中会長】

その他、何かあるか。

【渡邊係長】

前回、報告事項「上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組の対応（案）について」で木田児童遊園と薄袋児童遊園の位置について回答保留とした件で、参考資料を配布した。ご確認いただきたい。

【田中会長】

質問はあるか。

(発言なし)

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。